

事業名称
市営住宅整備事業

臨／経	細事業名称	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	市営住宅整備事業	朝地住宅建設、菅尾住宅建替、ストック改善	工事請負費	136,239	136,118	66,193	65,700		4,225	3
計				136,239	136,118	66,193	65,700	0	4,225	

2. 指標設定

成果指標	指標名	公営住宅等長寿命化計画に基づく居住環境整備		目標年度	—	指標の設定理由						
	数値	—				総合計画／後期基本計画において、基本施策(3-1-2)の重点施策としているため						
活動指標	指標	a	市営住宅建設(朝地)		b	市営住宅建替(菅尾)		c	ストック住宅の予防保全		d	
	数値	目標	24戸		目標	52戸		目標	—		目標	

3. 実績(上段・実績/下段・達成率)

成果指標名	単位	H23	H24	H25
公営住宅等長寿命化計画に基づく居住環境整備		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 市営住宅建設(朝地)	戸	3 戸 12.5 %	6 戸 25.0 %	8 戸 33.3 %
b 市営住宅建替(菅尾)	戸	— —	20 戸 38.0 %	20 戸 38.0 %
c ストック住宅の予防保全		— —	— —	— —
d		— —	— —	— —

4. 課題と対応

課題
既存住宅の老朽化が激しい。
対応(改善点等)
計画的に整備を行う。

5. 事業費・・・H23～H25(決算額)、H26(予算現額)

決算額(千円)		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		138,621	236,717	136,118	311,370
		1,236	934	769	827
財源内訳	国費	67,827	115,672	66,193	144,446
	県費				
	市債	63,700	108,900	65,700	160,600
	その他				
	一般財源	7,094	12,145	4,225	6,324
	うち経常	1,236	934	769	827
事業費に係る人件費		7,740	7,729	7,846	7,984
事業費に係る人役		1.80	1.80	1.80	1.80

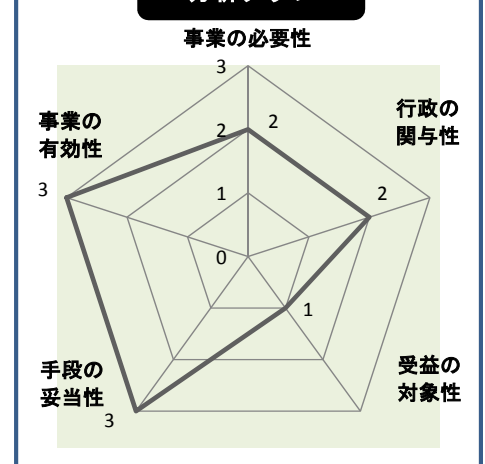
6. H27年度予算の方向性

方向性
減額
理由
2ヶ年の債務負担行為による菅尾住宅建替事業の前年度にあたる年なので予定額が減額となる。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	2 地域ごとの必要性を再確認する必要がある。
② 行政の関与性	責任領域の精査	2 民間によるサービスのない地区がある。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 入居要件を満たす者だけに恩恵がある。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 老朽化し危険な住宅は建て替える必要がある。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 住宅が新しいと入居率も良く既存住宅の改修は入居者も望んでいる。

分析グラフ



8. 内部評価委員会評価(委員会評価)

事業の方向性	評価内容
継続	限られた予算の中、計画的な整備を行うこと。